



關東筑紫道記

伊地知文庫
文庫20
421



7006

あつて正安三月八日博隆殿下九



川太友鴻津ワケケのむきあんととらら
倉記ある。津進敷の事あり長らつ高月
玄書未降のうしあとの積入道や身あれ
伊予のあともありとけらるる津津入り
とららるる在園とららるる津津入り
卯月十九日に母と徳勝の部とてありて
田舎とららるる日、あつて津津入り
松井城とららるるにまらるるゆきとららるる
とららるるあつて終日詰同あり
松井子孫のうしあつて津津入り

可
軍書ノ欲必則莫令下向軍吉区とあるは
思ひおくりもににんれとておと辰時
しるよとガ一とあるは信了固
のこひんもやうおのガとまる一なり務者
長所せしむる事下らるる一なり物一
はらへ

しるよとガ一とあるは信了固
のこひんもやうおのガとまる一なり務者
長所せしむる事下らるる一なり物一
はらへ

軍書ノ欲必則莫令下向軍吉区とあるは
思ひおくりもににんれとておと辰時
しるよとガ一とあるは信了固
のこひんもやうおのガとまる一なり務者
長所せしむる事下らるる一なり物一
はらへ

可
軍書ノ欲必則莫令下向軍吉区とあるは
思ひおくりもににんれとておと辰時
しるよとガ一とあるは信了固
のこひんもやうおのガとまる一なり務者
長所せしむる事下らるる一なり物一
はらへ

可
軍書ノ欲必則莫令下向軍吉区とあるは
思ひおくりもににんれとておと辰時
しるよとガ一とあるは信了固
のこひんもやうおのガとまる一なり務者
長所せしむる事下らるる一なり物一
はらへ

可
軍書ノ欲必則莫令下向軍吉区とあるは
思ひおくりもににんれとておと辰時
しるよとガ一とあるは信了固
のこひんもやうおのガとまる一なり務者
長所せしむる事下らるる一なり物一
はらへ

ゆの津まきくくくくくく院は座りわさる
久年連交乃一巻アんやう様一巻取あて
んよやとらよ九月うあわあわあ
こを敷百約とつねらる

信の家よう海一はあくる
あ・ああうに記あき一打記のきく
くありくあわあわああ

岸乃根よひれけいああ
七日濱田よとくしよく津とくあ
とくよあよんありく石見信き津乃
たの本のまよわう記よ九月とんよはく

や人麻呂乃後と事と出ひく

うりりよいあわあからせあ

名くうく津乃根素一の案

やあくくあいあよこりあし海くさん

くくくくくくあり海とくあちりくあ

もあれ書あきくあきく

皆人の命あつとああ

よいり海れ信のく

ああああうくけくくく津は唐船を

あああああああああああああ

あああああああああああああ

くしめく

とれし又浦結びく博とらぬ

とらぬと母よとらぬと

あこ乃浦はぬこくちくちく

かつ尺乃さうにきくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちく

十日瀬戸崎とらぬと母よとらぬと

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

町くちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

ちくちくちくちくちくちくちくちくちくちく

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document, covering the left page of the notebook.

Handwritten text in cursive script, continuing from the left page or as a separate entry on the right side of the left page.

Handwritten text in cursive script, covering the right page of the notebook.

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a page from a diary. The text is written in a fluid, connected style across approximately 12 lines. The ink is dark and the paper shows signs of age and wear.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a fluid, connected style across approximately 12 lines. The ink is dark and the paper shows signs of age and wear.

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a page from a manuscript. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

陰風なるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
宗頼叔をばあはれ
あはれなるをばあはれ

あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ

あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ

あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ

あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ

あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ

あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ

あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ
あはれなるをばあはれ

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise. The text is written in a cursive style and spans across the top of the page. It begins with a large initial letter, possibly 'ب' (Ba), and continues with several lines of text. The script is dense and characteristic of the Maghrebi or Andalusian style.

Handwritten text in Arabic script, continuing from the previous page. The text is written in a cursive style and spans across the top of the page. It begins with a large initial letter, possibly 'ب' (Ba), and continues with several lines of text. The script is dense and characteristic of the Maghrebi or Andalusian style.

卒依和歌韵

始識逢君情所鍾
向來相约對閑窓
帝都門外莫言遠
千里同風一樹松
心隨流水去
情逐落花紅

春句

春風吹綠柳
燕子剪輕盈
六日花初放
清香入鼻
心隨流水去
情逐落花紅

春風吹綠柳
燕子剪輕盈

六日花初放
清香入鼻

心隨流水去
情逐落花紅

春風吹綠柳
燕子剪輕盈

六日花初放
清香入鼻

心隨流水去
情逐落花紅

春風吹綠柳
燕子剪輕盈
六日花初放
清香入鼻
心隨流水去
情逐落花紅

入ありおぼびんこしきしおのちのち
百病よし一はるる病いおのちのち
をあらすおのちのちのちのちのち
おのちのち

おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち

おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち

おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち

おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち

おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち

おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち

おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち

おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち

おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち

Handwritten cursive text, likely a letter or document, starting with a large initial character.

Handwritten cursive text, possibly a signature or a specific name.

Handwritten cursive text, continuing the flow of the document.

Handwritten cursive text, appearing to be a concluding part or a separate section.

Handwritten cursive text on the right page, continuing the narrative or document.

Handwritten cursive text at the bottom of the right page, possibly a signature or a final note.



